

(様式3)

事業所名 グループホームしらさぎ苑

目標達成計画

作成日：平成 26年 2月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所(職員側)としてはさまざまな行事に参加できる利用者を連れて行き、顔見知りの関係を気付くことができていると実感している。しかし利用する皆様がそれを感じているかという、疑問がある。	言葉のコミュニケーションができる利用者以外も地域住民として輝けるようになる。	町内行事に参加した際に、まずは職員が間に入り非言語的コミュニケーションを用いることで、言葉でのコミュニケーションが難しい利用者と地域住民とを繋げる(ゆっくりと歳月をかけ同じようにやってもらうことで、職員を介さずに両者間のコミュニケーションを成立させようという取り組み)。	24ヶ月
2	35 (13)	訓練をやっているが、夜間に災害が起きたときに対する不安がある。	夜間に災害が起きても安心な施設とアピールできるくらいの対策が取れるようになる。	さまざまなことを想定した上で手順を考え、独自の訓練を定期的(短い期間)に行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。